

4

起業創業支援・企業誘致の推進



施策の方向

人吉しごとサポートセンターでは、起業創業を志す若者をはじめとした果敢に挑戦する人材をサポートし、ビジネスを創出する環境を整え、地域の特色・強みを生かした「しごと」の創出を促進します。

また、人吉市ひと・まち・しごと交流館「くまりば」の機能を活用し、地域企業や ICT 関連企業、スタートアップ企業(IT企業の集中地帯、大学、専門学校等)が集い、産学官が一体となって協働および連携できる拠点として、地域課題解決とさらなる価値の創造を推進し、地元住民や企業との交流の中から新たな仕事を創出できるよう取り組みます。

「ひとよしくま熱中小学校」を実施し、関係人口の創出および災害を契機とした交流人口の拡大を図りながら、地域課題解決のための「ひと」の力の育成を図ります。

さらに、進出企業の需要に応じた適切な土地の情報を提供するため、進出に適した土地の調査、工場跡地などを再活用の検討を進めます。

成果指標 (KPI)

成果指標	実績値 (令和5年度)	達成状況	目標値 (令和9年度)
IT企業等の誘致実績累計数	19件	△	40件
起業創業実績累計数	27件	○	30件

主要な事務事業

- (1) 起業創業・中小企業支援事業(人吉しごとサポートセンター)
- (2) 創業支援セミナー事業
- (3) 企業誘致推進事業

戦略名	戦略1	産業・経済	地域の誇りで新たな価値を創造し、人が輝き躍動する経済づくり
施策項目	(4)起業創業支援・企業誘致の推進		

事務事業名	起業創業・中小企業支援事業(人吉しごとサポートセンター)	担当課	商工観光課
事務事業概要	ビジネス専門知識を有する人材を配置した企業創業・中小企業支援事業		
主な取組内容 Plan	既存	しごとサポートセンター(HitBiz)	既存
	既存	ビジネス全般に係る相談業務	

事務事業実績					
成果指標	目標値	令和5年度		令和6年度	
		実績値		目標値	
起業創業実績累計数	30件	27件		27件	
事業財源 Do	費目	決算額		予算額	
	国庫補助金	0	千円	0	千円
	県補助金	0	千円	0	千円
	起債	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円
	一般財源	11,408	千円	15,480	千円
	事業費	11,408	千円	15,480	千円

評価

事務事業評価			
成果・課題 Check	(取組成果)		
	令和5年度の相談件数は534件で燃料等の物価高騰の影響が続く中、新商品開発、創業支援などの様々な相談を受け、売上げアップや販路拡大に寄与した。		
改善内容 Action	(今後の課題)		
	相談者の多くがリピーターで、新規の相談が少ないため、周知の方法の工夫が必要。		
改善内容 Action	令和6年3月から経営支援システム「くまびじby人吉市」を導入しており、アプリの画面からHitBizへの相談申込ができるようになっているので、新規相談者が見込める。	事業の方向性	資源配分
		拡大	財源 人員

改善

方向性

実施計画							
成果指標		令和7年度		令和8年度		令和9年度	
		目標値		目標値		目標値	
起業創業実績累計数		28件		29件		30件	
事業財源	費目	予算額		予算額		予算額	
	国庫補助金	0	千円	0	千円	0	千円
	県補助金	0	千円	0	千円	0	千円
	起債	0	千円	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円	0	千円
	一般財源	14,845	千円	14,845	千円	14,845	千円
事業費	14,845	千円	14,845	千円	14,845	千円	

総合戦略	新たなビジネスモデルを生み出す創業の活性化と円滑な事業承継
市長マニフェスト	官民学一体となった創業支援、経営支援等の充実強化を図ります。

戦略名	戦略1	産業・経済	地域の誇りで新たな価値を創造し、人が輝き躍動する経済づくり
施策項目	(4)起業創業支援・企業誘致の推進		

事務事業名	創業支援セミナー事業	担当課	商工観光課
事務事業概要	創業を予定している方、または創業間もない方向けにセミナーを開催する事業		
主な取組内容 Plan	既存	創業セミナーの開催	既存
			セミナー受講後のフォローアップ

事務事業実績					
成果指標	目標値	令和5年度		令和6年度	
		実績値		目標値	
起業創業実績累計数	30件	27件		27件	
事業財源 Do	費目	決算額		予算額	
	国庫補助金	0	千円	0	千円
	県補助金	0	千円	0	千円
	起債	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円
	一般財源	0	千円	0	千円
	事業費	0	千円	0	千円

評価

事務事業評価				
成果・課題 Check	(取組成果)			
	商工会議所やHitBizと連携し相談窓口や個別相談を踏まえ、特に創業に向け積極的な方を対象に創業セミナーを実施する。セミナー受講後もアンケートなどによる追跡調査等を通して、経営指導員によるフォローアップ指導を行っている。			
改善内容 Action	(今後の課題)			
	消費税インボイス制度導入や物価高騰等の対応といった事業環境の変化による影響を受ける中小・小規模事業者に必要な支援、事業再建への対応等深刻な課題や、DX推進、IT活用、SDGzの取組み等々多岐にわたるその対策に対する支援も更に強く求められている。そのような中、事業再構築・新規事業への取組み(経営革新)、売上向上の取組み(販路開拓)、人材の確保(雇用維持)に向けた基盤強化のための事業計画作成等々も支援しすべてにおいてきめ細やかな伴走型支援及び情報発信が必要である。			
改善内容 Action	今後も物価高騰等の対応といった事業環境の変化に沿った内容を含めた創業セミナーを商工会議所、HitBizと連携をしながら事業を行っていく。	事業の方向性	資源配分	
		現状維持	財源	現状維持
			人員	現状維持

改善

方向性

実施計画							
成果指標		令和7年度		令和8年度		令和9年度	
		目標値		目標値		目標値	
起業創業実績累計数		28件		29件		30件	
事業財源	費目	予算額		予算額		予算額	
	国庫補助金	0	千円	0	千円	0	千円
	県補助金	0	千円	0	千円	0	千円
	起債	0	千円	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円	0	千円
	一般財源	0	千円	0	千円	0	千円
	事業費	0	千円	0	千円	0	千円

総合戦略	新たなビジネスモデルを生み出す創業の活性化と円滑な事業承継
市長マニフェスト	官民学一体となった創業支援、経営支援等の充実強化を図ります。

戦略名	戦略1	産業・経済	地域の誇りで新たな価値を創造し、人が輝き躍動する経済づくり
施策項目	(4)起業創業支援・企業誘致の推進		

事務事業名	企業誘致推進事業	担当課	商工観光課
事務事業概要	企業誘致を図るための土地や遊休施設の調査・情報収集・企業訪問事業		
主な取組内容 <input type="checkbox"/> Plan	既存	人吉・球磨しごと創生連絡協議会	既存
	既存	人吉市企業立地促進条例 人吉市産業支援サービス業等立地促進補助金	ひとよしくま熱中小学校事業

事務事業実績					
成果指標	目標値	令和5年度 実績値		令和6年度 目標値	
		IT企業等の誘致実績累計数	40件	19件	
事業財源 <input type="checkbox"/> Do	費目	決算額		予算額	
	国庫補助金	0	千円	0	千円
	県補助金	0	千円	2,000	千円
	起債	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	1,750	千円
	一般財源	786	千円	7,045	千円
	事業費	5,729	千円	10,795	千円

評価

事務事業評価			
成果・課題 <input type="checkbox"/> Check	(取組成果)		
	人吉・球磨しごと創生連絡協議会での活動を通じ、企業訪問や展示会等で情報収集及び情報提供を行った結果、企業誘致を行うことができた。 また、ひとよしくま熱中小学校を通じ、起業家精神やビジネススキルを学び、地域課題解決のための「ひと」の力の育成を図ることができた。		
改善内容 <input type="checkbox"/> Action	(今後の課題)		
	地場企業の課題及び地域課題を明確化し、解決に至る企業の誘致や都市圏の給与体系をもつ企業を誘致することで、若年者の地元就職を促していく必要がある。		
改善内容 <input type="checkbox"/> Action	今後さらなる誘致を推進していくため熊本県などの関係機関や近隣市町村と連携しながら、事業を推進していく。	事業の方向性	資源配分
		現状維持	財源 人員
			現状維持 現状維持

改善

方向性

実施計画							
成果指標		令和7年度 目標値		令和8年度 目標値		令和9年度 目標値	
		IT企業等の誘致実績累計数		30件		35件	
事業財源	費目	予算額		予算額		予算額	
	国庫補助金	0	千円	0	千円	0	千円
	県補助金	2,000	千円	2,000	千円	0	千円
	起債	0	千円	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円	0	千円
	一般財源	69,763	千円	6,261	千円	6,261	千円
	事業費	71,763	千円	8,261	千円	6,261	千円

総合戦略	農林水産業の成長産業化	「海外から稼ぐ」地域の実現
	地域の魅力のブランド化の推進	新たなビジネスモデルを生み出す創業の活性化と円滑な事業承継
	未来を担う人材の確保・育成	働きやすい魅力的な就業環境と多様な働き方の実現
	地方移住の推進	若者の地元修学・就業の促進
市長マニフェスト	「関係人口」の創出・拡大	本市への資金の流れの創出・拡大
	企業誘致のための調査実施と地場企業の拡充支援を図ります。 / 「くまりば」の機能を活用し、地域企業やICT関連企業、スタートアップ企業(IT企業の集中地帯、大学、専門学校等)が集い、協働、連携できる拠点として、地域課題解決と更なる価値の創造を推進します。	

5

中小企業・小規模事業者の持続的発展



施策の方向

中小企業・小規模事業者支援においては、「持続的発展」を目指した施策を進めるとともに、「地域を牽引する企業の創出」、「地域のブランド化・産地産業の活性化」、「地域のサプライチェーンの維持」等の取組を進めることで、「地域」の持続的発展につなげる施策を展開します。

また、小規模事業者についても課題に即したきめ細かな支援を実施します。

販路拡大支援については、JETRO熊本や、熊本県および県の産業支援機関等と共に消費拡大に向けた取組を行います。また、ふるさと納税や、道の駅人吉の活用を通じた特産品産業の活性化にも取り組みます。

中心市街地の活性化施策については、官民連携を図ることで、「自然とコミュニティが生まれる環境」を創出し、新たな価値を育むことで、中心市街地の「エリア価値向上」と「賑わいの創出」を目指します。

加えて、地域デジタル通貨事業「きじうまコイン」については、域内における経済循環の促進、地域独自の決済基盤としての機能だけでなく加盟店舗の宣伝・広告の役割を担えるような機能の強化、行政サービスとの連携などに取り組み、利用の拡充を図ります。

成果指標（KPI）

成果指標	実績値 (令和5年度)	達成状況	目標値 (令和9年度)
人吉しごとサポートセンター相談件数	534件/年	○	800件/年
事業承継支援実績累計数	1件/1年	△	4件/4年
きじうまコイン利用者数	12,700人	○	13,300人
きじうまコイン加盟店舗数	110店舗		150店舗

主要な事務事業

- (1) 中小企業・小規模事業者の持続的発展支援事業
- (2) 中心市街地活性化事業
- (3) 人吉市地域デジタル通貨事業(きじうまコイン)

戦略名	戦略1	産業・経済	地域の誇りで新たな価値を創造し、人が輝き躍動する経済づくり
施策項目	(5)中小企業・小規模事業者の持続的発展		

事務事業名	中小企業・小規模事業者の持続的発展支援事業	担当課	商工観光課
事務事業概要	人吉商工会議所、人吉しごとサポートセンターおよび国県の支援機関、金融機関等との連携による中小企業・小規模事業者への経営支援および各種補助等事業		
主な取組内容 Plan	既存	小規模事業指導事業費補助金	既存
	既存	講習会等の開催	既存

事務事業実績					
成果指標	目標値	令和5年度		令和6年度	
		実績値		目標値	
人吉しごとサポートセンター相談件数	800件/年	534件		650件	
事業財源 Do	費目	決算額		予算額	
	国庫補助金	0	千円	0	千円
	県補助金	0	千円	0	千円
	起債	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円
	一般財源	10,501	千円	10,800	千円
	事業費	10,501	千円	10,800	千円

評価

事務事業評価				
成果・課題 Check	(取組成果)			
	市の補助事業で商工会議所が小規模事業者持続化補助金をはじめとした事業計画策定支援を行い、事業再開、事業効率化、販路開拓等について事業者の経営改善を図ることができた。またコロナ禍を乗り越え行動制限が緩やかになってきたこともあり、販売会および展示商談会出展等地域外への出展により商工業者の身近な相談窓口となっている。			
改善内容 Action	(今後の課題)			
	商工会議所の経営指導員等による金融、税部、経理、情報化等の経営全般にわたる支援や、創業に関する指導支援に関しては従来通り支援強化に努めていくが、消費税インボイス制度導入や物価高騰等の対応といった事業環境の変化による影響を受ける中小・小規模事業者に必要な支援、事業再建への対応等深刻な課題や、DX推進、IT活用、SDGzの取組み等々多岐にわたるその対策に対する支援も更に強く求められている。そのような中、事業再構築・新規事業への取組み(経営革新)、売上向上の取組み(販路開拓)、人材の確保(雇用維持)に向けた基盤強化のための事業計画作成等々も支援しすべてにおいてきめ細やかな伴走型支援及び情報発信が必要である。			
改善内容 Action	今後も経済対策として予算化されている国の各種事業の活用促進や経営力向上・販路開拓等事業所の持続的発展に繋がるように支援体制を強化しながら、商工会議所、HitBizと連携をしながら事業を行っていく。	事業の方向性	資源配分	
		現状維持	財源	現状維持
			人員	現状維持

改善

方向性

実施計画							
成果指標	目標値	令和7年度		令和8年度		令和9年度	
		目標値		目標値		目標値	
人吉しごとサポートセンター相談件数	700件	750件		800件			
事業財源	費目	予算額		予算額		予算額	
	国庫補助金	0	千円	0	千円	0	千円
	県補助金	0	千円	0	千円	0	千円
	起債	0	千円	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円	0	千円
	一般財源	10,500	千円	10,500	千円	10,500	千円
事業費	10,500	千円	10,500	千円	10,500	千円	

総合戦略	新たなビジネスモデルを生み出す創業の活性化と円滑な事業承継
市長マニフェスト	官民学一体となった創業支援、経営支援等の充実強化を図ります。

戦略名	戦略1	産業・経済	地域の誇りで新たな価値を創造し、人が輝き躍動する経済づくり
施策項目	(5)中小企業・小規模事業者の持続的発展		

事務事業名	中心市街地活性化事業	担当課	商工観光課	
事務事業概要	豪雨災害に増えた空き家、空き地、空き店舗などの遊休資産を有効活用することにより、中心市街地に新たな価値を育み、エリア価値向上と賑わいの創出を図る事業			
主な取組内容 Plan	既存	商工会議所(人吉TMO)に対する補助	既存	各団体が実施するイベント補助
	既存	HITONOWAマーケットの開催		

事務事業実績					
成果指標	目標値	令和5年度 実績値		令和6年度 目標値	
		事業承継支援実績累計数	4件/4年	1件	
事業財源 Do	費目	決算額		予算額	
	国庫補助金	0	千円	2,940	千円
	県補助金	0	千円	0	千円
	起債	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円
	一般財源	1,000	千円	450	千円
	事業費	1,000	千円	3,390	千円

評価

事務事業評価			
成果・課題 Check	(取組成果) 人吉市商店街活性化事業補助金のメニューのイベント事業の活用はあるものの、空き店舗活用事業は対象事業の内容と事業者のニーズと合わず、活用する事業者がいない。 色々な工夫を凝らしながら、HITONOWAマーケットは定期的開催されている。		
	(今後の課題) 空き店舗の活用を促す、補助メニューの内容検討が必要。 もっと子供が行きたくなる内容のイベントを検討すれば賑わいの創出につながる。 コンテナマルシェはイベントの時だけでなく、普段から人が集える場所にしなければならない。 また、コンテナマルシェの仮設コンテナは水害から5年間の期間だけ建築許可が出ており、令和7年度末までに、解体し更地に戻すことになる。 その後の活用については、地権者の意向も踏まえ協議が必要 補助要項の内容見直し。令和6年度から令和9年度まで都市再生整備事業を活用して、HITONOWAマーケット等に新たなアイデアを取り入れる。		
改善内容 Action	事業の方向性	資源配分	
		現状維持	財源 人員 現状維持

改善

方向性

実施計画							
成果指標		令和7年度 目標値		令和8年度 目標値		令和9年度 目標値	
		事業承継支援実績累計数		2件		3件	
事業財源	費目	予算額		予算額		予算額	
	国庫補助金	2,500	千円	2,500	千円	2,500	千円
	県補助金	0	千円	0	千円	0	千円
	起債	0	千円	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円	0	千円
	一般財源	1,000	千円	1,000	千円	1,000	千円
	事業費	3,500	千円	3,500	千円	3,500	千円

総合戦略	地域企業の生産性革命の実現	
	未来を担う人材の確保・育成	
	働きやすい魅力的な就業環境と多様な働き方の実現	
市長マニフェスト	人が集う、人が交わる、誰もが楽しめる年間を通したイベントを創出します。	

戦略名	戦略1	産業・経済	地域の誇りで新たな価値を創造し、人が輝き躍動する経済づくり
施策項目	(5)中小企業・小規模事業者の持続的発展		

事務事業名	人吉市地域デジタル通貨事業(きじうまコイン)	担当課	商工観光課	
事務事業概要	本市のスマートシティの実現に係る取組に位置付け、人口減少、ウィズコロナ時代における持続的な地域経済を目指し、運営主体およびシステム開発事業者などと連携して域内循環経済の基盤を構築する事業			
主な取組内容 Plan	既存	きじうまコイン協同組合へ運営費補助	既存	きじうまコインポイントの活用促進(庁舎内)
	既存	きじうまコインポイントの活用促進(イベント等来場ポイント付与)	既存	きじうまコイン利用促進

事務事業実績					
成果指標	目標値	令和5年度		令和6年度	
		実績値		目標値	
きじうまコイン利用者数	13,300人	12,700人		12,850人	
きじうまコイン加盟店舗数	150店舗	110店舗		120店舗	
事業財源 Do	費目	決算額		予算額	
	国庫補助金	0	千円	34,611	千円
	県補助金	0	千円	0	千円
	起債	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円
	一般財源	1,596	千円	126	千円
	事業費	1,596	千円	34,737	千円

評価

事務事業評価			
成果・課題 Check	(取組成果)		
	令和5年度は市民課と税務課の窓口の証明書発行手数料等の支払いにきじこを使用できるようにした。		
改善内容 Action	(今後の課題)		
	きじこの利用できる場所・機会をもっと増やし、利便性をあげ、通常時に継続して使ってもらう仕掛けが必要。		
改善内容 Action	まずは市役所において、全庁的な取り組みを促すため、各課の係長を集め、きじこの利用事例等の説明を実施する。また、加盟店の拡大を図り、令和6年度は加盟店舗から徴収する決済手数料を無料としている。	事業の方向性	資源配分
		拡大	財源 現状維持 人員 現状維持

改善

方向性

実施計画							
成果指標	令和7年度		令和8年度		令和9年度		
	目標値		目標値		目標値		
きじうまコイン利用者数	13,000人		13,150人		13,300人		
きじうまコイン加盟店舗数	130店舗		140店舗		150店舗		
事業財源	費目	予算額		予算額		予算額	
	国庫補助金	52,620	千円	0	千円	0	千円
	県補助金	0	千円	0	千円	0	千円
	起債	0	千円	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円	0	千円
	一般財源	990	千円	2,590	千円	2,590	千円
事業費	53,610	千円	2,590	千円	2,590	千円	

総合戦略	魅力的な生活圏の形成
市長マニフェスト	地域通貨(きじこ)等を活用し、地場産業の振興を図ります。

6

観光の振興



施策の方向

人吉球磨一体となった人吉球磨ブランドの推進による認知度向上、広域連携による滞在型観光の推進に加え、テーマ性・ストーリー性のある観光地の構築を図ることで、国内・国外来訪者の多様化する観光ニーズや旅行形態の変化に対応し、観光客や消費者から選ばれる競争力を持った魅力ある観光地域づくりを進めます。

訪日外国人からの人気も高い、アニメツーリズムや人吉球磨の地域資源を活用した体験型ツーリズムを推進し、一過性に終わることのないインバウンド事業に取り組みます。

また、道の駅人吉(人吉クラフトパーク石野公園)を人吉球磨地域の魅力的な観光・賑わい創出の拠点にすることを目指し、サイクルツーリズムをはじめリバーアクティビティやくま川鉄道等の乗り物を活用した新たな誘客に努めます。

これらの取組とともに、地域住民が郷土に愛情と誇りを持って歴史的・文化的な魅力や特色ある「歴史文化遺産」といった地域資源を再認識し磨き上げ、地域住民との協働による地域力を最大限に発揮する観光地域づくりを目指します。

成果指標 (KPI)

成果指標	実績値 (令和5年度)	達成状況	目標値 (令和9年末)
年間宿泊客数*	145,515人	○	217,000人
年間日帰り客数	832,923人	○	1,283,000人

主要な事務事業

- (1) 観光施設整備事業
- (2) 石野公園施設整備および活性化事業
- (3) 外部団体との連携事業
- (4) イベント企画・運営事業
- (5) 観光情報発信事業
- (6) 観光関連協議会との協働事業

戦略名	戦略1	産業・経済	地域の誇りで新たな価値を創造し、人が輝き躍動する経済づくり
施策項目	(6)観光の振興		

事務事業名	観光施設整備事業	担当課	商工観光課	
事務事業概要	国内外の観光客の利便性向上のためのインフラ整備(Wi-Fiや多言語、ピクトグラムを用いた表示、情報通信技術を用いた観光案内など)を含めた観光施設の整備を行う事業			
主な取組内容 Plan	既存	観光地情報の多言語化	新規	観光案内看板の増設
	新規	SL人吉格納庫の整備	新規	情報通信技術を用いた観光案内

事務事業実績					
成果指標	目標値	令和5年度 実績値		令和6年度 目標値	
		年間日帰り客数	1,283,000人	832,923人	
年間宿泊客数	217,000人	145,515人		150,000人	
事業財源 Do	費目	決算額		予算額	
	国庫補助金	0	千円	0	千円
	県補助金	0	千円	0	千円
	起債	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円
	一般財源	940	千円	4,000	千円
	事業費	940	千円	4,000	千円

評価

事務事業評価				
成果・課題 Check	(取組成果) 彩起動ひとよし推進委員会に日本遺産人吉球磨構成文化財活用事業補助金を支給し、国宝青井阿蘇神社隣に令和5年7月に完成した青井阿蘇神社国宝記念館内に、日本遺産人吉球磨エントランスセンタープラザを設置した。日本遺産人吉球磨の世界観やデザインを表現した展示物を作成し、日本遺産人吉球磨を巡るツアー商品の造成、紹介等を行っている。日本遺産人吉球磨の認知度向上により人吉球磨各地への観光入込客数が増加した。			
	(今後の課題) 多言語パンフレットについては人吉市内のマップに限られているので、今後は日本→人吉への旅行を促せるような観光パンフレットを作成していく必要がある。観光案内看板については多言語のみならず日本語版においても不足しているので充足させていく必要がある。また宿泊施設での多言語対応が追いついていない状況から、宿泊に結び付けられず苦慮している状況があることから、各施設毎に人を配置しなくても対応できる多言語コールセンターのようなシステムを導入していく必要がある。			
改善内容 Action	<ul style="list-style-type: none"> 観光協会とも連携し、観光案内所及び、観光施設でも多言語で対応できるような情報通信技術を用いた案内システムを構築していく。 海外や九州外から人吉市(熊本県)の魅力を伝える観光パンフレット、ポスターの作成。 不足している観光案内看板の増設(ピクトグラム・多言語化含む) 2024年11月に展示を開始するSL人吉の格納庫の設置。 	事業の方向性	資源配分	
		現状維持	財源	現状維持
			人員	現状維持

改善

方向性

実施計画							
成果指標	令和7年度 目標値		令和8年度 目標値		令和9年度 目標値		
	年間日帰り客数	1,000,000人		1,200,000人		1,300,000人	
年間宿泊客数	180,000人		200,000人		217,000人		
事業財源	費目	予算額		予算額		予算額	
	国庫補助金	0	千円	0	千円	0	千円
	県補助金	0	千円	0	千円	0	千円
	起債	0	千円	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円	0	千円
	一般財源	157,992	千円	9,000	千円	9,000	千円
	事業費	157,992	千円	9,000	千円	9,000	千円

総合戦略	本市への資金の流れの創出・拡大	
	地域の魅力のブランド化の推進	
市長マニフェスト	該当なし	

戦略名	戦略1	産業・経済	地域の誇りで新たな価値を創造し、人が輝き躍動する経済づくり
施策項目	(6)観光の振興		

事務事業名	石野公園施設整備及び活性化事業	担当課	商工観光課
事務事業概要	令和元年8月に道の駅人吉として開駅した石野公園の魅力を再発見し誘客を図るための施設整備や既存施設の利活用を推進する事業		
主な取組内容 Plan	既存	人吉市石野公園事業審議会	既存 人吉市石野公園運営委員会

事務事業実績				
成果指標	目標値	令和5年度実績値		令和6年度目標値
		クラフトパーク石野公園 体験参加者数	8,000人/年	4,482人
事業財源 Do	費目	決算額		予算額
	国庫補助金	0	千円	0 千円
	県補助金	0	千円	0 千円
	起債	0	千円	0 千円
	その他	677	千円	655 千円
	一般財源	25,741	千円	24,945 千円
	事業費	26,408	千円	25,600 千円

評価

事務事業評価			
成果・課題 Check	(取組成果)		
	コロナ禍からの脱却により、来園者数、体験者数、売店売上など回復している状況である。特に売店売上については、道の駅開駅や令和5年9月からのキャッシュレス導入などにより、コロナ禍以降は伸びてきている。		
改善内容 Action	(今後の課題)		
	既存施設の老朽化も年々進んでおり、更新も含めて今後のあり方を方向づけていく必要がある。また、コンセプトとしている現行の「工芸体験」が停滞している状況のため、新たな手法を考へ活性化していく必要がある。		
改善内容 Action	関係各課及び関係機関と連携して新たな視点から今後の運営及び存続の方法を検討し、観光拠点としての整備を進めていく。	事業の方向性	資源配分
		現状維持	財源 現状維持 人員 現状維持

改善

方向性

実施計画							
成果指標	令和7年度目標値		令和8年度目標値		令和9年度目標値		
	クラフトパーク石野公園 体験参加者数	6,000人		7,000人		8,000人	
事業財源	費目	予算額		予算額		予算額	
	国庫補助金	0	千円	0	千円	0	千円
	県補助金	0	千円	0	千円	0	千円
	起債	0	千円	0	千円	0	千円
	その他	700	千円	700	千円	700	千円
	一般財源	26,998	千円	27,415	千円	27,415	千円
事業費	27,698	千円	28,115	千円	28,115	千円	

総合戦略	「海外から稼ぐ」地域の実現	地域の魅力のブランド化の推進
	未来を担う人材の確保・育成	働きやすい魅力的な就業環境と多様な働き方の実現
市長マニフェスト	石野公園の活性化を促進します。 ・建設型仮設住宅を活用した滞在型公園施設の整備を行います。	

戦略名	戦略1	産業・経済	地域の誇りで新たな価値を創造し、人が輝き躍動する経済づくり
施策項目	(6)観光の振興		

事務事業名	外部団体との連携事業	担当課	商工観光課	
事務事業概要	国・県補助事業等を活用し、他の自治体等との広域的な観光連携に取り組む事業 第三セクターである球磨川くだり(株)の経営安定化を図る事業			
主な取組内容 Plan	既存	人吉市行財政経営検討委員会	新規	球磨川くだり支援事業補助金
	新規	球磨川くだり株式会社インフラ再建整備補助	新規	人吉市地域おこし協力隊(観光分野)業務委託

事務事業実績				
成果指標	目標値	令和5年度 実績値		令和6年度 目標値
		年間宿泊客数	217,000人	145,515人
年間日帰り客数	1,283,000人	832,923人		900,000人
事業財源 Do	費目	決算額		予算額
	国庫補助金	0	千円	0 千円
	県補助金	0	千円	0 千円
	起債	0	千円	0 千円
	その他	0	千円	0 千円
	一般財源	83,112	千円	14,800 千円
	事業費	83,112	千円	14,800 千円

評価

事務事業評価				
成果・課題 Check	(取組成果)			
	令和2年7月豪雨によって被災したインフラの再建整備事業により、人吉市の観光の要である「球磨川くだり」を早急に再建できた。また、観光複合施設として整備しており、自然災害による事業継続リスクを抱える川下り事業を支えるものとして、飲食、物販事業の強化もでき、安定した収益の確保を徐々にではあるが出来つつある。 球磨川くだり支援事業については、若手の船頭OBを令和6年1月に1名採用することが出来た。また、地域おこし協力隊については、令和6年7月に1名(神奈川県横浜市:20歳)採用することができた。			
	(今後の課題)			
改善内容 Action	令和2年7月豪雨災害以降、度重なる悪天候の影響により運休となっていた川下り事業については、令和6年4月6日から「球磨川くだり清流コース」を再開することができたが、現在、操船技術を持つ船頭が3名しかいない。現在、木造船10隻、大型船2隻を所有しているが、一度の運航で最大3隻しか出せない状況である。上記のとおり若手船頭OBや地域おこし協力隊を採用することができているが、今後、更なる経営健全化を推進していくためには、同社の経営の柱である川下り事業における船頭の確保が一番の課題であるとする。			
	事業の方向性	資源配分		
		現状維持	財源	現状維持
		人員	現状維持	

改善

方向性

実施計画							
成果指標	令和7年度 目標値		令和8年度 目標値		令和9年度 目標値		
	年間宿泊客数	180,000人		200,000人		217,000人	
年間日帰り客数	1,000,000人		1,200,000人		1,300,000人		
事業財源	費目	予算額		予算額		予算額	
	国庫補助金	0	千円	0	千円	0	千円
	県補助金	0	千円	0	千円	0	千円
	起債	0	千円	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円	0	千円
	一般財源	18,000	千円	12,800	千円	0	千円
	事業費	18,000	千円	12,800	千円	0	千円

総合戦略	本市への資金の流れの創出・拡大
市長マニフェスト	乗り物観光地域づくりを推進します。(くま川鉄道、球磨川くだり・ラフティング、サイクリング、人力車等)

戦略名	戦略1	産業・経済	地域の誇りで新たな価値を創造し、人が輝き躍動する経済づくり
施策項目	(6)観光の振興		

事務事業名	イベント企画・運営事業	担当課	商工観光課
事務事業概要	各種イベントの企画運営を行う事業		
主な取組内容 Plan	既存	人吉温泉まつりの実施	既存
	既存	人吉梅まつり	

事務事業実績				
成果指標	目標値	令和5年度		令和6年度
		実績値		目標値
年間日帰り客数	1,283,000人	832,923人		900,000人
年間宿泊客数	217,000人	145,515人		150,000人
事業財源 Do	費目	決算額		予算額
	国庫補助金	0	千円	0 千円
	県補助金	1,853	千円	0 千円
	起債	0	千円	0 千円
	その他	0	千円	0 千円
	一般財源	885	千円	6,000 千円
	事業費	2,738	千円	6,000 千円

評価

事務事業評価					
成果・課題 Check	(取組成果)				
	令和5年度は、人吉温泉まつりを開催し、コロナ禍・水害後開催ができていなかったイベントを開催することができた。2日間開催を期待する声も多いが、現状としては、コロナ禍でイベント等が中止となりイベント運営を経験をしている職員が少なく1日開催が限界である。そのため、朝から夕方にかけて、温泉まつりを行い、夕方から夜にかけては、人吉スカイランタン実行委員会が主催するスカイランタンフェスティバルを行うなど、他の団体と協働でイベントを同日開催をするなどして工夫をした。				
改善内容 Action	(今後の課題)				
	まちなかを会場とした場合の開催の際、駐車場の確保等課題が残った。2日間の開催をのぞむ声も多く、今後対応していく。				
改善内容 Action	<ul style="list-style-type: none"> ・商工会議所と協力し、スカイランタンフェスティバルと温泉まつりを1日ずつ行う等開催方法について工夫した。 ・人吉温泉まつり内でも、よさこい祭り・球磨焼酎フェス・HITONOWAマルシェなどを同日に行うことで賑わいを創出した。 	事業の方向性	資源配分		
		現状維持	<table border="1"> <tr> <td>財源</td> <td>現状維持</td> </tr> <tr> <td>人員</td> <td>現状維持</td> </tr> </table>	財源	現状維持
財源	現状維持				
人員	現状維持				

改善

方向性

実施計画				
成果指標		令和7年度		令和8年度
		目標値		目標値
年間日帰り客数		1,000,000人		1,200,000人
年間宿泊客数		180,000人		200,000人
事業財源	費目	予算額		予算額
	国庫補助金	0	千円	0 千円
	県補助金	0	千円	0 千円
	起債	0	千円	0 千円
	その他	0	千円	0 千円
	一般財源	6,000	千円	6,000 千円
	事業費	17,809	千円	6,000 千円

総合戦略	本市への資金の流れの創出・拡大	地域間連携による魅力的な地域圏の形成
	魅力的な生活圏の形成	
市長マニフェスト	人が集う、人が交わる、誰もが楽しめる年間を通したイベントを創出します。	

戦略名	戦略1	産業・経済	地域の誇りで新たな価値を創造し、人が輝き躍動する経済づくり
施策項目	(6)観光の振興		

事務事業名	観光情報発信事業	担当課	商工観光課
事務事業概要	デジタルマーケティングを中心とした効果的な情報発信、パンフレット・ポスターによる広報を行う事業 市民に向けたインナープロモーションの実施により郷土愛や誇りを醸成する事業		
主な取組内容 <input type="checkbox"/> Plan	既存	人吉市総合パンフレット増刷	既存
	新規	新規観光PRポスター作成	既存
			ぐるるんマップ多言語化
			花火大会ポスター作成業務委託

事務事業実績					
成果指標	目標値	令和5年度		令和6年度	
		実績値		目標値	
年間日帰り客数	1,283,000人	832,923人		900,000人	
年間宿泊客数	217,000人	145,515人		150,000人	
事業財源 <input type="checkbox"/> Do	費目	決算額		予算額	
	国庫補助金	0	千円	0	千円
	県補助金	0	千円	0	千円
	起債	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円
	一般財源	7,500	千円	9,677	千円
	事業費	7,500	千円	9,677	千円

評価

事務事業評価			
成果・課題 <input type="checkbox"/> Check	(取組成果)		
	人吉市総合パンフレット等求められることが多く増刷した分もすぐにはけていくほど、人吉の観光需要が高まっている印象がある。ぐるるんマップ(市内周遊マップ)も多言語化した。海外の方の宿泊の多いホテル等にとっても喜ばれた。また、毎年花火大会で作成をしているアニメ夏目友人帳を使用したポスターは、地元の人のみならず、ファンの方からの期待の声も多くあり、多様な人々からの関心が高い。		
改善内容 <input type="checkbox"/> Action	(今後の課題)		
	人吉市の旅マエパンフレットの充実が急務である。人吉市の総合パンフレットも見開きの簡易版しかない状況である。また、インバウンド客の増加が想定される中で、外国人に向けた旅マエの観光パンフレットがない状況も問題である。		
	令和5年度に作成したぐるるんマップの外国語版も需要が高く、今後もニーズに併せて増刷をしていきたいが、市内の周遊マップは旅ナカのパンフレットであるため、新規でインバウンド客を獲得するために、旅マエ用のインバウンドに特化したパンフレットを作成する必要がある。	事業の方向性	資源配分
		拡大	財源 拡大 人員 現状維持

改善

方向性

実施計画							
成果指標	令和7年度		令和8年度		令和9年度		
	目標値		目標値		目標値		
年間日帰り客数	1,000,000人		1,200,000人		1,300,000人		
年間宿泊客数	180,000人		200,000人		217,000人		
事業財源	費目	予算額		予算額		予算額	
	国庫補助金	0	千円	0	千円	0	千円
	県補助金	0	千円	0	千円	0	千円
	起債	0	千円	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円	0	千円
	一般財源	17,091	千円	14,400	千円	14,400	千円
	事業費	17,091	千円	14,400	千円	14,400	千円

総合戦略	本市への資金の流れの創出・拡大	
	地域の魅力のブランド化の推進	
市長マニフェスト	人が集う、人が交わる、誰もが楽しめる年間を通したイベントを創出します。	

戦略名	戦略1	産業・経済	地域の誇りで新たな価値を創造し、人が輝き躍動する経済づくり
施策項目	(6)観光の振興		

事務事業名	観光関連協議会との協働事業	担当課	商工観光課
事務事業概要	人吉球磨観光地域づくり協議会、熊本県観光連盟、人吉球磨地域サイクルツーリズム推進協議会等との協働による事業、人吉温泉観光協会等との連携、市民との協働による事業		
主な取組内容 Plan	既存	水害復興～再生Rebornプロジェクト～総合テーマパーク化事業(地域ブランドの販路拡大)	既存 国内誘客の促進
	既存	国外誘客の拡大	既存 市町村の枠を超えたデジタルプロモーション

事務事業実績					
成果指標	目標値	令和5年度	令和6年度		
		実績値	目標値		
年間日帰り客数	1,283,000人	832,923人	900,000人		
年間宿泊客数	217,000人	145,515人	150,000人		
事業財源 Do	費目	決算額		予算額	
	国庫補助金	0	千円	0	千円
	県補助金	0	千円	0	千円
	起債	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円
	一般財源	39,894	千円	36,988	千円
	事業費	39,894	千円	36,988	千円

評価

事務事業評価			
成果・課題 Check	(取組成果)		
	新たな誘客とリピーターの確保を目的とした地域ブランドをテーマにしたイベント開催に係る売り場、売り方、開発/水害からの本格的な営業再開を契機とした観光拠点再生モデルの造成等/キャラクターブランドの構築/3年間で開発した着地型旅行商品の流通経路開拓に係る経費、防災教育旅行商品等の主力承認磨き上げに係る開発/新たな観光客層の掘り起こしにかかる企画開発運営/アニメロケ地として誘客を促すための企画運営/インバウンドターゲットに向けた新しい体験型コンテンツやモデルルートの造成、多言語ガイドの養成等/食の多様性対応を含めたインバウンドの受入れ体制づくり強化及び食やツーリズムの関する世界情報サイトへの掲載/地域ブランド確立に向けた3年間の事業実績やデータの分析結果、水害からの復興状況等を踏まえたWEB・SNSによる地域の情報発信システム等の再構築		
	(今後の課題)		
改善内容 Action	地域住民の傘ブランド認知度60% ブランド商品の開発件数 20件 三日月姫ブランド商品開発件数 28件 旅行者満足度 97.4% 集客イベント5,000名(三日月花まつり 約2,000名 三日月川フェス 約50名 三日月の姫EXPO 約350名 全体5,000名) ・集客イベントの来場者数の増加 ・インバウンド誘客の強化		
	集客イベント(三日月祭関係)について、誘客を含め高付加価値の体験や限定商品等の作成をおこなった。	事業の方向性	資源配分
	現状維持	財源	現状維持
		人員	現状維持

改善

方向性

実施計画					
成果指標	令和7年度	令和8年度	令和9年度		
	目標値	目標値	目標値		
年間日帰り客数	1,000,000人	1,200,000人	1,300,000人		
年間宿泊客数	180,000人	200,000人	217,000人		
事業財源	費目	予算額		予算額	
	国庫補助金	0	千円	0	千円
	県補助金	0	千円	0	千円
	起債	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円
	一般財源	46,750	千円	40,000	千円
	事業費	46,750	千円	40,000	千円

総合戦略	「海外から稼ぐ」地域の実現
	地域の魅力のブランド化の推進
	本市への資金の流れの創出・拡大
市長マニフェスト	乗り物観光地域づくりを推進します。(くま川鉄道、球磨川くだり・ラフティング、サイクリング、人力車等)

7

地域資源の承継と活用



施策の方向

地域資源の活用については、調査や保存・整備を計画的に実施し、未来へ継承するための啓発活動や歴史文化遺産に対する市民への講座や展示などを実施し、歴史文化遺産を更に磨き上げ、観光資源として積極的に活用していきます。

また、市民と協働でこれらの歴史文化遺産を継承するための啓発や情報発信に努め、官民連携による観光交流人口の拡大に伴う地域経済の活性化を図ることで、人吉球磨の地域振興を目指します。

日本遺産の構成文化財の一つである球磨焼酎については、蔵ツーリズムをはじめとする「体験型」の観光を推進するとともに、官民連携して海外への販路開拓等に取り組めます。

郷土の偉人たちについては、現在実施している一井正典、犬童球溪顕彰事業を継続して実施していき、交流人口の増加につながる施策を展開します。

成果指標 (KPI)

成果指標	実績値	達成状況	目標値
年間宿泊客数*	145,515人 (令和5年末)	○	217,000人 (令和9年末)
年間日帰り客数	832,923人 (令和5年末)	○	1,283,000人 (令和9年末)
クラフトパーク石野公園体験参加者数	4,482人/年 (令和5年度)	△	8,000人/年 (令和9年度)
人吉城歴史館年間来館者数	休館 (令和5年度)	—	16,500人 (令和9年度)

主要な事務事業

- (1) 日本遺産情報発信事業
- (2) 肥薩線利用促進・魅力発信協議会推進事業

戦略名	戦略1	産業・経済	地域の誇りで新たな価値を創造し、人が輝き躍動する経済づくり
施策項目	(7)地域資源の継承と活用		

事務事業名	日本遺産情報発信事業	担当課	文化課
事務事業概要	歴史的魅力にあふれた人吉球磨の文化財群を総合的に活用し、国内外に戦略的に情報発信することで、交流人口の拡大により地域活性化を図る事業		
主な取組内容 Plan	既存	人吉球磨日本遺産活用協議会	既存 日本遺産ロゴマークの管理及び使用許可
	既存	球磨地域文化財広域連携協議会	既存 人吉球磨日本遺産ホームページの保守管理

事務事業実績				
成果指標	目標値	令和5年度		令和6年度
		実績値		目標値
人吉城歴史館年間来館者数	16,500人	休館		休館
事業財源 Do	費目	決算額		予算額
	国庫補助金	0	千円	0 千円
	県補助金	0	千円	0 千円
	起債	0	千円	0 千円
	その他	0	千円	0 千円
	一般財源	0	千円	0 千円
事業費	0	千円	0 千円	

評価

事務事業評価			
成果・課題 Check	(取組成果)		
	<p>人吉球磨10市町村、熊本県、各種民間団体等が委員となっている人吉球磨日本遺産活用協議会では、日本遺産の更新認定を受けるため日本遺産を通じた地域活性化計画実績報告書及び新たな地域活性化計画を文化庁へ提出した結果、令和3年7月16日に認定継続が決定した。</p> <p>また、令和5年度から令和6年度にかけて、再度認定継続を目指し、日本遺産を通じた地域活性化計画実績報告書及び新たな地域活性化計画を文化庁へ提出した(令和6年3月7日提出、令和6年10月18日再提出)。令和6年12月24日に認定継続(条件付)が決定した。</p>		
改善内容 Action	(今後の課題)		
	<p>今後は、日本遺産を活用した地域活性化を円滑に推進するため、人吉球磨日本遺産活用協議会と下部組織である球磨地域文化財広域連携協議会との整理統合を含めた組織改編の検討が必要である。</p> <p>新組織では継続的に予算確保を行い、情報発信ツールである人吉球磨日本遺産ホームページの保守管理を継続的に実施していくことが必要である。</p> <p>また、日本遺産ロゴマークの使用を普及させるため、人吉球磨観光づくり協議会と連携し、各種団体にロゴマークの使用斡旋を行っていく事が重要である。</p>		
	事業の方向性	資源配分	
	拡大	財源	拡大
		人員	削減

改善

方向性

実施計画				
成果指標		令和7年度	令和8年度	令和9年度
		目標値	目標値	目標値
人吉城歴史館年間来館者数		10,800人	14,400人	16,500人
事業財源	費目	予算額		予算額
	国庫補助金	0	千円	0 千円
	県補助金	0	千円	0 千円
	起債	0	千円	0 千円
	その他	0	千円	0 千円
	一般財源	100	千円	300 千円
事業費	100	千円	300 千円	

総合戦略	地域の魅力のブランド化の推進	
	魅力的な生活圏の形成	
市長マニフェスト	該当なし	

戦略名	戦略2	教育・文化	一人ひとりが学び続ける、豊かな人生づくり
施策項目	(4)歴史文化遺産の保存と活用		

事務事業名	肥薩線利用促進・魅力発信協議会推進事業	担当課	交通政策課
事務事業概要	県境を越えた沿線市町村で連携し、肥薩線の利用促進およびその魅力を発信することにより、地域振興および活性化を図る事業		
主な取組内容 <input type="checkbox"/> Plan	既存	肥薩線利用促進・魅力発信協議会	

事務事業実績					
成果指標	目標値	令和5年度 実績値		令和6年度 目標値	
		人吉鉄道ミュージアムMOZOCAステーション868年間入館者数	70,000人	34,506人	
事業財源 <input type="checkbox"/> Do	費目	決算額		予算額	
	国庫補助金	0	千円	0	千円
	県補助金	0	千円	0	千円
	起債	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円
	一般財源	30	千円	30	千円
	事業費	30	千円	30	千円

評価

事務事業評価			
成果・課題 <input type="checkbox"/> Check	(取組成果)		
	肥薩線沿線の清掃活動や各種イベント等を各々実施。人吉市においては、引き続きMOZOCAステーションでの東京都立大崎高校ペーパージオラマ部の作品展示(第1球磨川橋梁)を行った。また、SL人吉引退後の譲渡要望を関係団体と実施していたが、令和6年3月にJR九州から人吉市への譲渡の発表があった。		
改善内容 <input type="checkbox"/> Action	(今後の課題)		
	肥薩線復旧の最終合意に向け、JR肥薩線再生協議会プロジェクト推進ワーキンググループ(観光、日常利用部会)により具体施策の深度化を図る。また、山線復旧に向けては協議会としてもJR肥薩線のマイルール意識の醸成につながる取組が重要となるが、人員不足により手がまわらない状況。		
	・人員補充による体制強化	事業の方向性	資源配分
		現状維持	財源 人員 現状維持 拡大

改善

方向性

実施計画							
成果指標		令和7年度 目標値		令和8年度 目標値		令和9年度 目標値	
		人吉鉄道ミュージアムMOZOCAステーション868年間入館者数		70,000人		80,000人	
事業財源	費目	予算額		予算額		予算額	
	国庫補助金	0	千円	0	千円	0	千円
	県補助金	0	千円	0	千円	0	千円
	起債	0	千円	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円	0	千円
	一般財源	30	千円	30	千円	30	千円
事業費	30	千円	30	千円	30	千円	

総合戦略	子どもが成長できる教育環境の整備	
	魅力的な生活圏の形成	
市長マニフェスト	人吉球磨、沿線自治体一体となつたくま川鉄道とJR肥薩線の復活を目指します。	